

平成 22 年度 個 別 報 告

八洲学園大学生涯学習学部

専攻	家庭教育	職 名	准教授	氏 名	大石 純子
1. 教育活動					
<p>1) 22年度の担当授業科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テキスト履修科目：「身体運動文化論」「日本武道の歴史」「児童の発達と身体運動論」 ・スクーリング履修科目：「中高生の武道スポーツと人間形成（演習）」「家庭のなかの健康管理」 ・卒業研究演習、・卒業論文 <p>2) 授業の創意・工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「中高生の武道スポーツと人間形成（演習）」では、再配信授業の出欠確認レポートを次回授業で公開し、学生相互に学びあえるようにした。また、すべての科目において、提出されたレポートなどには、コメントをつけて返信した。 ・「家庭のなかの健康管理」では、実技を多く盛り込んで、実際に運動不足解消につながるように工夫した。また、「身体活動チェックシート」を配布し授業期間中の身体活動量の向上を支援した。 ・レポートにおいて、引用文や引用文献の表記方法などが不十分の場合には、「再提出」課し、学術的レポートとしての最低限の基本的体裁が習得されるように指導した。 <p>3) 教科書の執筆 特になし。</p>					
2. 研究活動					
<p>1) 従事した研究内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本から朝鮮半島への刀剣技の伝播に関する研究 <p>2) 研究成果[著書・論文名（頁数記載）、発表機関、雑誌の場合は巻・号、発表年月日] 〔口頭研究発表〕</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 『紀効新書』にみられる刀剣技に関する一考察、身体運動文化学会創立 15 周年記念国際大会、神戸学院大学ポートアイランド・キャンパス、平成 22 年 7 月 10 日 2. 朝鮮李朝期の刀剣技に関する研究—日本剣術の伝播と受容の視点から—、筑波大学大学院人間総合科学研究科平成 22 年度研究報告会、筑波大学、平成 22 年 9 月 29 日 3. 朝鮮李朝期の刀剣技に関する研究—日本剣術の伝播と受容の視点から—、筑波大学武道論研究室博士論文中間発表会、筑波大学、平成 23 年 1 月 29 日 <p>3) 学会活動</p>					

- ・日本家庭教育学会 常任理事 事務局次長
- ・身体運動文化学会 常任理事
- ・日本武道学会
- ・発育発達学会会員
- ・行動分析学会会員

3. 学内活動

1) 委員会活動

- ・学生・就転職委員会、研究・紀要委員会、教員免許更新講習プロジェクト

2) その他

- ・課程・専攻内の担当業務として、課程・専攻会議の議事録作成、資格認定に係る業務などを行なった。

4. 社会活動

- ・日本家庭教育学会事務局として学会運営・会員管理、資格認定等に係る事務作業を推進した。
- ・身体運動文化学会常任理事として、会務にかかわった。
- ・財団法人全日本剣道連盟 総務・資料小委員会（東日本）委員として活動した。
- ・八洲学園大学エクステンションセンター公開講座の講師として、2 講座を開講した。
- ・八洲学園大学エクステンションセンター公開講座のためのテキスト原稿を作成し、提出した。